

九大学研都市メールマガジンvol.168 (令和7年3月号)

opack_mailmagazine

九大学研都市メールマガジンvol.168 (令和7年3月号)

opack_mailmagazine

本メルマガ配信を行っております< emagazine@opack.jp >は、配信専用アドレスです。

付きのイベントは、OPACKホームページ< <https://www.opack.jp/> >内の「九大学研都市トピックス」に各イベントのサムネイルを掲載しておりますので、そちらからもご覧いただけます。

○**INDEX**○

- 九大学研都市に関する団体・機関からお知らせ -

【1】2025年3月5日・12日・19日(毎週水曜日)開催
九州大学アジア・オセアニア研究教育機構(Q-AOS)
「Brown Bag Seminar Series 第179回～第181回」

【2】2025年3月14日(金)開催
九州大学看護共創・実装研究拠点シンポジウム
「産学官の共創で拓く看護研究の展望」

【3】2025年3月18日(火)開催
九州大学人社系協働研究・教育commons 第32弾企画シンポジウム
「事象の因果に迫る」

【4】2025年3月31日(月)～4月4日(金)開催
未来共創リーダー育成プログラム
2025年度春期プログラム説明会開催について

【5】2025年4月24日(木)開催
(公財)福岡県産業・科学技術振興財団(ふくおかIST)
福岡半導体リスキリングセンター
「半導体の第一歩、一緒に学びませんか？」

【6】2025年度九州大学マス・フォア・インダストリ研究所
共同利用研究計画 随時募集枠 公募開始のお知らせ

九州大学アジア・オセアニア研究教育機構(Q-AOS)
～Brown Bag Seminar Series～

- 1 第179回 『新型コロナワクチンの国際的分配から考える公衆衛生危機対応』
- 第180回 『仮設住宅集会所「みんなの家」と建築学生が取り組む被災地支援の活動「KASEIプロジェクト」』
- 第181回 『女性ホルモンと似た働きをするプラスチックの原料』

～Brown Bag Seminar Series(2025年3月分)の御案内～
概要

九州大学アジア・オセアニア研究教育機構（Q-AOS）では「Brown Bag Seminar Series」を2021年4月から毎週水曜日のランチタイムに開催しております。本学のアジア・オセアニア地域やSDGsに関連する最新の研究活動を多くの方に知っていただき、異分野研究ネットワークや交流やきっかけの場を提供できればと思います。どなたでも気軽に御参加いただける内容となっております。

途中参加、途中退室もOKです。皆様の御参加をお待ちしております。

< 各回共通 >

形式 オンライン（Zoom Webinar）

言語 日本語・英語（同時通訳あり。スライドやポスターも日英2言語対応）

定員 500名

対象者 どなたでも参加可能

参加費 無料

詳細 右記URLをご覧ください <https://q-aos.kyushu-u.ac.jp/>

問い合わせ 九州大学IQ支援室

TEL：092-802-2605 / E-mail：iq-kenkyu@jimu.kyushu-u.ac.jp

【第179回】

タイトル 『新型コロナワクチンの国際的分配から考える公衆衛生危機対応』

（*キーワード / 公衆衛生危機、新型コロナワクチン、COVAX、国際保健外交）

日時 3月5日（水）12時10分～12時50分

登壇者 若林 真美 准教授（アジア・オセアニア研究教育機構 海外実装部門）

参加申込 下記URLより、お申し込み下さい。

https://zoom.us/webinar/register/WN_gXnYfK9RRem8ldMNDmiklw

【第180回】

タイトル 『仮設住宅集会所「みんなの家」と建築学生が取り組む被災地支援活動

「KASEI プロジェクト」』

（キーワード / 建築、仮設住宅、被災地支援、みんなの家）

日時 3月12日（水）12時10分～12時50分

登壇者 末廣 香織 教授（人間環境学研究院 都市・建築学部門）

参加申込 下記URLより、お申し込み下さい。

https://zoom.us/webinar/register/WN_nNKqunA8SACRcKWvfNFqJQ

【第181回】

タイトル 『女性ホルモンと似た働きをするプラスチックの原料』

（*キーワード / 内分泌攪乱物質（環境ホルモン）、女性ホルモン受容体、ビスフェノール A、核内受容体、転写因子、遺伝子、転写、分子認識、化学物質影響）

日時 3月19日（水）12時10分～12時50分

登壇者 松島 綾美 教授（理学研究院 化学部門）

参加申込 下記URLより、お申し込み下さい。

https://zoom.us/webinar/register/WN_3J6V8Lq0Sq2AXWSkQeABOw

・ Brown Bag Seminar Seriesチラシ：https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_33350_file.pdf

2 九州大学看護共創・実装研究拠点シンポジウム
「産学官の共創で拓く看護研究の展望」

概要

九州大学大学院医学研究院保健学部門看護学分野と九州大学病院看護部が連携し、その他外部機関や異分野との融合研究の実施によりイノベティブ看護の開発と社会実装を戦略的に推進することを目的として、九州大学看護共創・実装研究拠点を設置いたしました。本年度は「産学官の共創で拓く看護研究の展望」と題して、シンポジウムを開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

日時 2025年3月14日（金）13:30～16:35（開場：13:00）

場所 九州大学医学部百年講堂 中ホール1・2 (ハイブリット開催)
URL : <https://www.med.kyushu-u.ac.jp/100ko-do/access/>

内容

- ・特別講演「看護理工学研究によるケアのものづくりイノベーション」
講師：東京大学 グローバルナースングリサーチセンター 教授 仲上 豪二朗
- ・シンポジウム「研究活動の進捗報告と産学官共創に向けての今後の展望」
- ・DXを活用した研究の報告
発表者：九州大学大学院医学研究院保健学部門 教授 後藤 健一

参加費 不要

申込期限 3月7日(金)

申込方法 参加希望の方は、以下URLよりご登録ください。
オンラインでの参加希望の方は、2月末以降にZOOM ID PWをご連絡申し上げます。
参加申込URL: <https://forms.gle/apayFksHhDYUbdDbGA>

問い合わせ 運営事務局 疋田研究室
Mail: hikita.naoko.419@m.kyushu-u.ac.jp

・九州大学看護共創・実装研究拠点シンポジウム チラシ : https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_33351_file.pdf

3 九州大学人社系協働研究・教育コモンズ 第32弾企画 シンポジウム
「事象の因果に迫る」

概要

多くの科学的な発見は、複数の事象が連動する関係(相関関係)の裏に、原因と結果の関係(因果関係)を見出すことによってなされてきました。例えばワクチンによる感染症予防は、18世紀末に医学者のエドワード・ジェンナーが、「牛痘への感染」と「天然痘への感染」という事象間の相関の背後に因果を見出したことに端を発します。しかし、相関は必ずしも因果を意味するとは限りません。コロナ禍が始まって間もない頃、BCGワクチンが普及している国ほど死亡率が低いことが注目を集めました。その背後に直接的な因果関係は確認されませんでした。相関の裏にある因果が明らかでないとき、私たちにできることは何でしょうか。例えば経済学や統計学の分野では、変数間の相関の背後にある因果を明らかにするための統計的手法が開発されてきました。そのような手法は「因果推論」と呼ばれ、経済学分野における実証分析の主流になっています。因果推論を行う際には、何か特別な状況や特別な変数といった「手がかり」が必要になります。そのような手がかりを得るためには、歴史上の出来事やその背景、言語や地理など、様々な事象に関する分野横断的な知識が役に立ちます。また、分野が違えば、そもそも因果の捉え方やアプローチも異なるかもしれません。そのような観点から、九州大学人社系協働研究・教育コモンズでは、様々な専門分野の研究者を登壇者に迎え、「事象の因果に迫る」というテーマでシンポジウムを開催することにいたしました。

是非とも、皆さまの積極的な参加をお待ちしています。

日時 2025年3月18日(火) 15:00~18:00

場所 九州大学 伊都キャンパス E-C-203会議室 及びオンライン会議形式 (Zoom)

内容 「事象の因果に迫る」
https://commons.kyushu-u.ac.jp/collaborative/events/event_32.html

登壇者
<司会・話題提供>
菅史彦(九州大学 経済学研究院 准教授)

< 講演者 >

久保 昌弘 (クレルモン・オーベルニュ大学 (フランス))
「昔と今をつなぐ、データが語る歴史の中の因果」

< 討論者 >

中川 奈津子 (九州大学 人文科学研究院 准教授)
橋彌 和秀 (九州大学 人間環境学研究院 教授)

対象者 どなたでもご参加いただけます

定員 なし 対面の定員は50名

参加費 無料

申込期限 2025年3月14日 (金)

申込方法 事前申し込み

下記URLはアクセスのうえ、事前参加申込をお願いいたします。

https://commons.kyushu-u.ac.jp/collaborative/events/event_32.html

問い合わせ 九州大学人社系協働研究・教育コモンズ

<https://commons.kyushu-u.ac.jp/>

E-mail : enquiry-commons@cmns.kyushu-u.ac.jp

・九州大学人社系協働研究・教育コモンズ 第32弾企画シンポジウム チラシ :
https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_33352_file.pdf

4 未来共創リーダー育成プログラム 2025年度春期プログラム説明会開催について

概要

当プログラムは、高度に幅広い専門性から未来社会を構想し、オールラウンドな協働課題解決と決断、政策の立案・設計にあたることができる研究者および高度専門職業人の養成を目的として、2021年4月に開設されました。

プログラム生の募集にあたり下記のとおり説明会を開催しますので、ご興味のある方はお気軽にご参加ください。

日程

第1回説明会：3月31日 (月) 11:00 - 12:30 (ハイブリッド)

会場：伊都キャンパス センター2号館1F 2107室 および Zoom

第2回説明会：4月2日 (水) 17:00 - 18:00 (オンライン)

会場：Zoom

個別相談期間：4月1日 (火) ~ 4月4日 (金) (オンライン)

対象者

2025年4月に下記のいずれかへ在籍している修士課程1年、博士後期課程1年

- ・地球社会統合科学府・人間環境学府・医学系学府
- ・工学府・システム情報科学府・生物資源環境科学府

内容

3月31日 (月) 説明会

11:00-12:00 プログラムの概要説明 (チュートリアル教員：荒谷教授)

カリキュラム概要説明 (チュートリアル教員：桑原教授)

学生支援概要説明 (チュートリアル教員：田尻准教授)

現役プログラム生からのコメント (未定)

12:00-12:30 質疑応答・相談

4月2日 (水) 説明会

17:00-17:30 プログラムの概要説明（チュートリアル教員：荒谷教授）

カリキュラム概要説明（チュートリアル教員：桑原教授）

学生支援概要説明（チュートリアル教員：田尻准教授）

17:30-18:00 質疑応答・相談

申込期限 4月2日（水）の17時 3月31日（月）の対面は飛び入りも可

申込方法 下記申込フォームよりお申し込みください。

25春）未来共創プログラム説明会 - Google フォーム

<https://docs.google.com/forms/d/1EmEnrxXguYhIJRcXKsiDR0xUh42tk44IBAlXg-X4qTM/edit>

問い合わせ 未来共創リーダー育成プログラム推進室 丸田・藤本

Mail: suishinshitsu_scs.kyushu-u.ac.jp

を@に変更してください。

・2025年度春期プログラム説明会 チラシ：https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_33353_file.pdf

5 福岡半導体リスキリングセンター

半導体の第一歩、一緒に学びませんか？

概要

半導体とはどんなものか、どんなしくみで動いているのか、どんな作り方をしているのか半導体初心者の方にもわかるように半導体のはじめの一歩を教えます！

日時 2025年4月24日(木) 9:00-17:00

場所 対面形式の会場：福岡市早良区百道浜3-8-33

福岡システムLSI総合開発センター2階 会議室

オンライン会場：Zoom Webinars（接続先はお支払い完了後ご案内）

内容

半導体超入門講座：

よくわかる半導体超入門 ～半導体ってどんなもの～ 九州大学 教授 井上 弘士 氏

よくわかる半導体超入門 ～半導体のしくみ～ 三菱電機(株) 山田 順治 氏

よくわかる半導体超入門 ～半導体の作り方～ 三菱電機(株) 山田 順治 氏

詳細は「<https://reskilling.ist.or.jp/seminarall/info-173.html>」をご覧ください。

定員 対面 60名 / オンライン 450名

参加費 税込4,400円（対面、オンライン同価格）

申込期限 2025年4月21日（月）17：00

申込方法 「<https://e-learning.ist-college.org/contents/category/seminar-live>」より

「半導体超入門講座」の対面またはオンラインを選択してお申し込みください。

問い合わせ 公財）福岡県産業・科学技術振興財団（ふくおかIST）

福岡半導体リスキリングセンター事務局

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目8-33

TEL: (092)822-1550 FAX: (092)832-7158

E-mail：reskilling_contact@ist.or.jp

・よくわかる半導体超入門 チラシ：https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_33354_file.pdf

6 2025年度九州大学マス・フォア・インダストリ研究所

共同利用研究計画 随時募集枠 公募開始のお知らせ

概要

本研究所は日本初の産業数学の研究所であり、多様な数学研究に基礎を置く、新しい産学連携の拠点として2011年4月に附置研究所として設立されました。2013年4月には文部科学大臣から共同利用・共同研究拠点「産業数学の先進的・基礎的共同研究拠点」に認定され、理念である「マス・フォア・インダストリ」の具現化を推進しているところです。その事業の一環として、本研究所は2025年度の共同利用研究の随時募集枠を下記の通り公募します。多数応募いただきますようお願い申し上げます。
詳細は下記及びwebページをご覧ください。 <https://joint.imi.kyushu-u.ac.jp/>

詳細

1. 公募する研究種目

研究集会(II)

数日間の研究集会を公開で行うものです。組織委員会の委員と講演者には、産業界からの参加を強く推奨します。チュートリアル的な内容でも応募可能とします。また国際連携を進めるため、講演者として海外からの参加者を含めることが望ましい、とします。

- (1) 旅費・講演謝金として10万円を上限として支援。
- (2) 原則として、本研究所の施設で開催。(やむを得ず本研究所以外の施設で開催を希望する場合は応相談)
- (3) 1日だけの企画や予算額がゼロも応募可。
- (4) 対面形式・ハイブリッド形式・オンライン形式で実施可。

短期共同研究

本研究所において、比較的少人数のグループで実質的な共同研究を行うものです。研究テーマとして、将来の産業への展開を見越した数学研究のような萌芽的なものから産業の問題解決に直接資する研究まで、多様な研究を支援しますが、個々の企業の知的財産に直結するような狭い問題よりは、複数の企業や研究機関の研究者が協力して取り組めるような、ある程度の普遍性をもった問題を重視します。そのために、産業界や諸科学分野からの参加を強く推奨します。また、共同研究実施中に講演などの一部を公開できるように計画してください。ただし、研究発表が主となるような計画は上記の研究集会の種目に応募してください。

- (1) 旅費・講演謝金として10万円を上限として支援。
- (2) 原則として、本研究所の施設で開催。(やむを得ず本研究所以外の施設で開催を希望する場合は応相談)
- (3) 対面形式・ハイブリッド形式・オンライン形式で実施可。

2. 応募方法

(1) 応募資格

大学・大学院・短期大学、大学共同利用機関、高等専門学校、国公立試験研究機関、独立行政法人および企業に所属する研究者、および大学院生。

(2) 応募方法

本拠点のウェブページ

<https://joint.imi.kyushu-u.ac.jp/> からオンライン申請システムを利用して共同利用研究計画提案書を作成し、応募してください。

(3) 募集期間と採否の連絡

2025年3月1日～2025年11月10日の間、随時応募を受け付けます。応募は毎月10日に締め切り、審査の上で同じ月の月末までに研究代表者に採否を通知します。実施日の少なくとも2ヶ月前の10日の締め切り日までに応募してください。予算が超過した場合は上記期間内であっても公募を締め切ります。また、日程が重複した場合は先に確定した研究計画を優先しますので、早めに応募してください。

詳細はホームページ及び公募要領をご覧ください。

問い合わせ 九州大学マス・フォア・インダストリ研究所 共同利用・共同研究拠点事務室
〒819-0395 福岡市西区元岡744
Tel : 092-802-4408
E-mail : imikyoten@jimu.kyushu-u.ac.jp

HP : <https://joint.imi.kyushu-u.ac.jp>

・九大IMI 2025共同利用研究計画随時募集枠公募 チラシ : https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_33355_file.pdf

・九大IMI 2025共同利用研究計画随時募集枠公募 要領 : https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_33356_file.pdf

----- 事務局からのお願い & お知らせ -----

九大学研都市メールマガジン会員募集中
公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構（OPACK）では、メールマガジン会員を随時募集しております。ダイナミックに変貌を遂げつつある九大学研都市エリアの最新情報をメールマガジンにて毎月お届けしています。
産学連携、研究施設、企業立地など、九大学研都市に関する情報に関心のある方には是非お知らせください。

詳細

http://www.opack.jp/files/TopicDetail_45_file.pdf

新規のご登録はこちらから

<https://www.opack.jp/users/add>

設定変更等

本メールマガジンはメルマガ会員にご登録いただいた方や、OPACKの各セミナー等にご参加いただいた方あてに配信させていただいております。
メルマガ会員登録内容変更、登録解除、パスワード忘れ、などは下記URLをご参照ください。
<https://www.opack.jp/users/delete>

または、下記へお問い合わせください。

info@opack.jp
